



学校教育目標
心ゆたかな子
考える子
たくましい子

川越市立広谷小学校 学校だより

笑顔かがやく 活力あふれる広谷小

令和5年5月8日（月）

「笑顔 考える力 元気 かがやく広谷っ子」

校長 浅見 久江

校庭の木々の緑がかがやき、活力を感じます。広谷っ子を力強く応援してくれているようです。新しい学年をスタートして1か月、ご家庭のサポートもいただき、子供たちは元気に、頑張る気持ちをもって学校生活を送っています。

今年度も「笑顔 考える力 元気 かがやく広谷っ子」を合言葉に、子供たちが仲間と生き生きと学び合い、自分の力を伸ばす学校を目指していきます。3つのかがやきがさらに増すよう、子供たちと教職員一同で取り組んでいきます。

子供たちの「笑顔」がさらにかがやくように、自分も相手も大切にする広くて優しい心を育てています。特に、だれかのために力を発揮する経験を大事にすることで、自己有用感を味わえるようにと考えています。また、人権教育も重視して教育活動を進めていきます。

子供たちの「考える力」がさらにかがやくように、仲間と切磋琢磨して、自ら学ぶ力を育てていきます。真面目に学習や活動に取り組む本校児童のよさをさらに伸ばしながら、子供たちの学ぶ意欲を高める学習環境や授業づくりに力をいれていきます。

子供たちの「元気」がさらにかがやくように、自分のめあてを持ち、そのめあてに向かって努力を続ける、強い心と体を育てていきます。「失敗も成功」と考え、自ら挑戦していく子供たちを支えていきたいと思えます。

そこで、今年度新しく「3つの『あ』（「あいさつ」「あしもと」「あとしまつ）」に取り組んでいきます。

「あいさつ」…「川越で1番のあいさつ」を目標に、相手に届くあいさつを身につけていきます。あいさつはコミュニケーションの入口であると考えています。

「あしもと」…上履きのかかとをきちんと入れる、下駄箱の靴のかかとを揃える、足元のごみを拾うなどの行動を身につけていきます。そうすることで、心も整い落ち着いた行動ができると思えます。

「あとしまつ」…片付けまでが学習です。使った道具は元の場所に戻す、使った部屋の机、いすを整頓することを習慣づけていきます。その行動は、次に使う人への心遣いでもあります。また、学習の振り返りも確実にいき、次の学習につなげていくことを大切にしていきたいと思えます。

また、今年度も学校課題研究として、特別活動（学級活動、学校行事、委員会活動、クラブ活動、広谷っ子活動など）を通して子供たちが自主的に活動する力の育成に力を注いでいきます。

保護者・地域の皆様には、共に子供たちを見守り、支えていただき、共にその成長を喜び合いたいと思えます。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

1年生を迎える会

4月18日に、全校で「1年生を迎える会」を行いました。昨年度末から代表委員会の児童が中心になって準備を進めていました。1年生が安心してできるように、楽しませる工夫や堂々とした立派な進行、それに協力する2～6年生、笑顔の1年生。まさに「笑顔 考える力 元気 かがやく広谷っ子」の姿でした。



4月26日

第1回広谷小・名細小・中学校 学校運営協議会

今年度からスタートした3校のコミュニティ・スクールです。各校の学校運営についての承認をいただき、名細地区の目指す子供の姿（「自分と周りのつながりを大切にする子供」、今後の課題（安全面やあいさつなど）について委員で協議しました。